

令和6年度

京都府3R技術開発等支援補助金



一般社団法人京都府産業廃棄物3R支援センター

京都府産業廃棄物 3 R支援センター について

京都府産業廃棄物 3 R支援センターは、**産業廃棄物の 3 R（発生抑制、再使用、再生利用）活動を支援**し、循環型社会を目指した府内の産業廃棄物削減を推進するために設立されました。

本センターは、産業廃棄物の 3 Rに取り組む企業の皆様を応援するため各種事業を行っています。

- ・技術開発等支援事業
- ・企業 3 R活動支援事業
- ・サステナビリティアドバイザー派遣事業
- ・3 R情報提供事業 等



一般社団法人京都府産業廃棄物 3 R支援センター

京都府 3 R技術開発等支援補助金

産業廃棄物の3 Rを推進し、環境負荷の少ない循環型社会の構築に資するため、京都府内の事業者が産業廃棄物の3 Rその他適正な処理の促進に係る技術開発等に要する経費の一部を助成します。

補助対象事業分野

- ① 研究・技術開発等分野
- ② リサイクル施設等整備分野
- ③ 建設系廃棄物AI・IoT分野
- ④ 販路開拓等分野
- ⑤ プラスチック資源循環モデル分野



一般社団法人京都府産業廃棄物3 R支援センター

①研究・技術開発等分野

②リサイクル施設等整備分野

対象分野	研究・技術開発等分野			リサイクル施設等整備分野
対象事業	産業廃棄物 3Rの促進に係る研究・技術開発・商品開発等			産業廃棄物のリサイクル施設等の設置
応募資格	京都府内に事業を行うために必要な事業所、及び主体的に事業に取り組む能力を有する事業者			
補助率	1/2以内	2/3以内 プラスチック代替製品に係る 技術開発に限る	2/3以内 ケミカルリサイクルに係る技 術開発に限る	1/3以内
補助額	50万円以上 1,000万円以内			
補助期間	3年以内			2年以内
※複数年の場合も、年度毎に申請及び審査が必要です				



③建設系廃棄物AI・IoT分野

④販路開拓等分野

⑤プラごみ削減モデル支援分野

対象分野	建設系廃棄物AI・IoT分野		販路開拓等分野		プラごみ資源循環モデル分野
対象事業	建設系廃棄物に関するAI・IoT技術開発	建設系廃棄物に関するAI・IoTを活用した施設の導入	産業廃棄物の3Rや資源循環に資する製品の市場調査・販路開拓		プラごみ削減を推進する資源循環モデル事業
応募資格	京都府内に事業を行うために必要な事業所、及び主体的に事業を取り組む能力を有する事業者				京都府内中小企業他等
補助率	1/3以内		1/2以内	2/3以内 <small>プラスチック代替製品に限る</small>	10/10
補助額	100万円以上 3,000万円以内		20万円以上 100万円以内	上限150万円以内 <small>プラスチック代替製品に限る</small>	100万円以内
補助期間	3年以内		1年以内		
	※複数年の場合も、年度毎に申請及び審査が必要です				



過去2年間の補助金交付実績

交付年度	事業の概要			補助内容		備考
	事業者名	対象分野	テーマ設定	採択区分	補助金額(円)	
令和5年度	新日本理化(株)	研究開発	添加剤を用いた廃プラスチックのマテリアルリサイクルによる減量化促進	継続	500,000	2年継続
	ミヤコテック(株)	研究開発	熱硬化性樹脂での環境対応成形の研究及び生産技術の確立	新規	6,000,000	
令和4年度	新日本理化(株)	研究開発	添加剤を用いた廃プラスチックのマテリアルリサイクルによる減量化促進	新規	9,500,000	2年継続
	(株)島津製作所	研究開発	地域連携での廃プラスチック梱包材を利用した廃液用ポリ容器への再生と利用による資源循環	新規	1,030,000	
	(株)京都環境保全公社	施設整備	PVCを含む廃プラスチック類等をより還元効果を発揮させるケミカルリサイクル用途のRPF製品製造	新規	2,233,000	
	三重中央開発(株)	AIロボ導入	画像認識AIを利用した自動選別ロボットの開発	継続	8,000,000	3年継続



募集・受付期間の予定

第1回公募		第2回公募								
5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	・・・
		審査会			審査会					

募集・受付期間（第1回目）

2024年6月28日（金）まで

- ・応募事業については、外部有識者等で構成する審査会において審査します。

